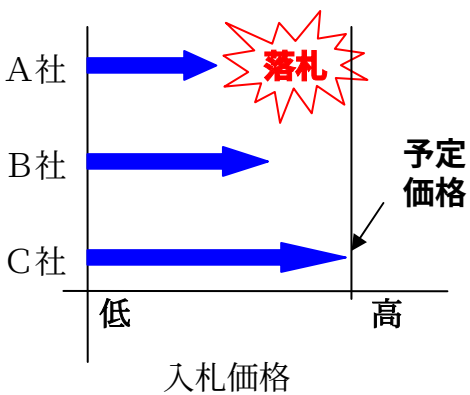
「公共事業コスト構造改革プログラム」
【施策名：（３）調達の最適化　【１】入札契約の見直し】

施工数量を評価指標とする総合評価落札方式の試行

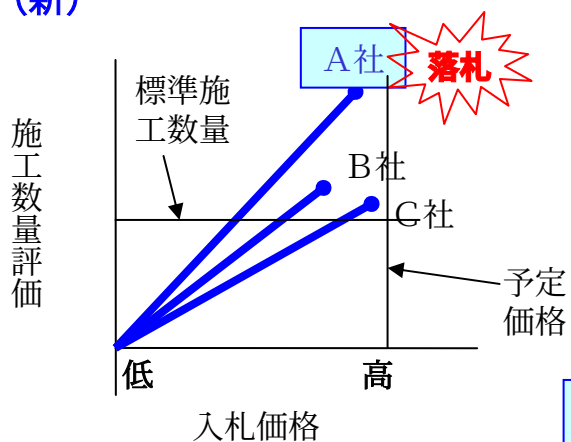
工事名：阿木川貯留ダム堆砂除去工事
概　要：予め発注者が予定価格（事前公表を前提）・標準施工数量・工期・仕様を明示した上で、入札参加者に価格及び施工可能な数量を入札させ、予定価格の範囲内かつ標準施工数量以上の範囲で、『施工数量（得点）／入札価格』が最も高い者を契約の相手方にする。

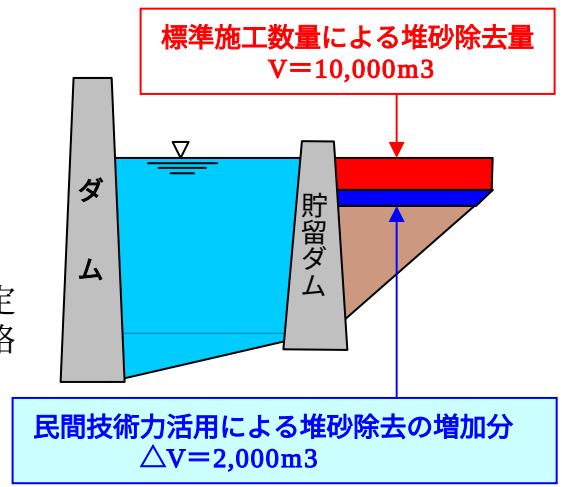
効　果
① 民間の施工･調達に関する知識･経験等の活用によるコスト縮減
② 限られた予算の範囲でできるだけ多くの数量が施工可能となり、機能の早期発現又は早期回復
■工事契約額を４２百万円から３５百万円に縮減
（縮減額　約７百万円、縮減率　約１７％）

（従来）



（新）





独立行政法人水資源機構　阿木川ダム管理所